



平成24年1月13日
ウィンワークス株式会社

勤務計画作成から就業管理までのオールインワン・ソリューションを発売

変形労働時間制に対応した最適な勤務計画と就業管理を実現

効率的な勤務計画の作成を通じて企業の経営効率向上を支援するソリューション開発のウィンワークス株式会社（東京都千代田区、代表取締役：渡辺邦昭、以下ウィンワークス）は本日、勤務計画から就業管理までカバーするオールインワン・ソリューションの販売を開始したことを発表しました。

このソリューションは、繁閑に合わせた勤務シフトを自動作成する「WINWORKS™ One」、携帯電話やスマートフォンで勤務予定を確認できる「Mrs.RIC」に加え、変形労働時間制にも対応した就業管理機能を持つ「e 就業 for WINWORKS」から成り、勤務計画から就業管理までを含むオールインワン・ソリューションです。主に正社員、契約社員、派遣社員やパートタイム社員が勤務するサービス業の現場や、変形労働時間制をスムーズに運用したいお客様に最適なソリューションです。

昨年、このソリューションは全国約 6,000 名の販売員の勤務シフト作成と就業管理として大手サービス業のお客様に採用され、すでに稼働しています。

ー背景ー

ウィンワークスは主にサービス業のお客様向けに繁閑に対応し、勤務効率を向上させる勤務計画を作成するソリューションを提供してきました。正社員、派遣社員などフルタイム社員が多いお客様はこのソリューションを活用して変形労働時間制を運用することにより、一層大きな効率向上が期待できます。一方、変形労働時間制は勤務予定と勤務実績を突き合わせて正しい勤務時間集計をすることが必須なため、ウィンワークスのお客様においても就業管理機能と連動させたオールインワン・ソリューションに対するニーズが大変大きくなりました。

また、サービス業の現場の多くは、正社員、派遣社員、パートタイム社員など様々な雇用契約の社員が勤務しています。このような現場では、様々な社員の勤務を一元管理することによって、一層の勤務効率の向上と、現場マネージャーの勤務管理の手間を低減することが求められています。

ー特徴ー

「WINWORKS One」で作成した勤務予定に基づき勤務し、「e 就業 for WINWORKS」打刻

した実績時間と突き合わせて変形労働時間制に基づく就業時間管理を行います。管理対象社員は正社員に限らず、派遣社員やパートタイム社員も含めることができるため、現場の勤務計画と勤務実績を一元的に管理することができます。

また、「e 就業 for WINWORKS」の届出申請機能によって承認された休暇は、自動的に勤務予定表に反映されるので、勤務表を作成する現場管理者の勤務表作成の手間の軽減や間違いの防止に役立てることができます。

さらに正社員と派遣社員の勤務実績集計結果をそれぞれ分けて出力できます。正社員の集計結果は給与システムに対応した形式で、また派遣社員の集計結果はそれぞれの派遣会社に報告する形式とすることができるので、給与システムへの連携や、派遣会社への報告業務をスムーズに実施できます。

ウィンワークス株式会社について

ウィンワークスはピープル・パフォーマンス・マネジメント (PPM) のコンセプトのもと、時間帯毎および日毎に大きく変動するサービス要求に対応するために、最適な人的資源の配分を行い企業の経営効率を高め、グローバル競争を勝ち抜く経営変革の実現を支援するソフトウェア・ソリューションを提供しています。ウィンワークスの先端的なテクノロジーと、ソリューションを活用し経営効率を改善するノウハウは、特にサービスの質を重視するビジネスのお客様から大変高い評価を頂いています。詳しくは <http://www.win-works.com> をご覧ください。

< 本件に関するお問い合わせ先 >
ウィンワークス株式会社 森
電話:(03)3503-5262
Eメール:mktg@win-works.com